

平成29年度 東村山市障害者自立支援協議会研修会 (案)

日時：平成30年1月28日(土) 13:30～

場所：東村山駅西口 サンパルネ2階コンベンションホール

定員：50名程度

講師：大塚 ゆかり先生(山梨県立大学 教授)

研修テーマ：日常の関わりから権利擁護を考える(仮)

研修対象者：障害のある方へサービス提供を行なっている事業所の支援員等
(支援の現場で直接の支援や相談支援等を行っている方)

研修の目的：障害者福祉に携わる支援員に対し、「権利擁護」「本人主体」「人権尊重」
の視点を意識した支援のあり方について、気づきの場とする

- ・障害福祉サービスの利用については、平成24年度からサービス等利用計画が導入され、本人の意思決定のもとでの支援が提供されるようになった。
- ・しかしながら、相談の現場、支援の現場では必ずしも本人の意思によらない支援が提供されている場合もあり、本人のみならず支援者も悩んでしまうことがある。
- ・そうした支援の中での悩みを共有し、「本人の人権を尊重した支援」について考える機会を作ることにより、東村山市内で障害者福祉に従事するスタッフの支援力の向上、人材育成につなげていく。

研修の構成

- ・講義(人権尊重、権利擁護、虐待防止の視点等)
- ・グループワーク(支援の中での悩みの共有等)
- ・スーパービジョン